

第8回米原市定例教育委員会

日 時：平成24年8月20日
午後2時00分開会
場 所：ルッチプラザ
2階 研修室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 堀田委員 小路委員
瀬戸川教育長

教 育 部 長：川幡部長

教 育 総 務 課：岩脇課長 山田課長補佐

学 校 教 育 課：中島課長

生 涯 学 習 課：山田課長

こ ども元気局：坪井局長

東部給食センター：西村所長

図 書 館：小北館長

教 育 セ ン ター：樋口所長

書 記：田 中

1 委員長あいさつ

- 今年は学校の2学期が8月29日からスタートしますので、もう十日ばかりで2学期が始まるという時期です。本日、双葉中学校のテニス部が暑い中、元気に声を出して部活動をしている光景を見て、子どもたちは暑さにめげず頑張っているなど思いました。
- この夏休みの間に何回か会議に出席させていただきましたが、挨拶の時に共通して、いじめ問題に関わっての話をさせていただきました。2学期に向けて各学校・園で全部の先生方が取り組んでいただけるような申し合わせ事項を共通理解して、2学期をスタートさせてほしいという話です。もう1点は、先日の臨時教育委員会で話題となりました、いじめ対策協議会の立ち上げの準備をしてもらっているという話をさせていただきました。
- 大津市の問題が進展する中で、教育委員会の対応が十分でなかったということで、教育委員長が謝罪をしておられるのを新聞やテレビで見えておりました。結局、こういった定例の教育委員会でも形式的に流れがちになるような面もありますが、今の子どもに関わる問題について、しっかり意見交換をしながら学校現場への願いを何らかの形で届けていかなければならないと大津市のお話を聞いて思いました。

2 事務局からの報告

【教育総務課より概要説明】

【学校教育課より概要説明】

【生涯学習課より概要説明】

【こども元気局より概要説明】

【給食センターより概要説明】

【図書館より概要説明】

委員：問題行動の報告が多いのは、逆にそれだけ報告体制がしっかり執れているのだと思いました。報告を受けた内容については、現場にフィードバックされているのでしょうか。

事務局：あがってきた事例について、他の学校へは学校名や個人名は伏せて校園長会で話をさせていただいています。

委員：同じような環境で育ってきているので、よく似た事例は発生すると思いますから子どもの人権を配慮した上で、情報を共有することも必要だと思います。それから東草野の文化的景観に関する説明会が開催されますし、先生方の地域歴史探訪講座がありました。何か文化的な資源・観光資源となるようなものはありましたか。

事務局：現在調査中ですが、地元の説明会では市の景観条例が施行されるので、制度を利用して修繕をしたり、触れない部分が出てくるということを説明する予定です。文化的景観としては、候補として石垣や家屋がありますが、確定はしていません。

委員：問題行動については、子ども達の間を無くす、周りの環境整備が大事だと思います。プールの更衣室での盗撮も、はっきり撮れていなかったそうですが、駅などで大人が携帯で盗撮しているような社会的問題に繋がりがねません。早いうちに指導していかなければならないと思います。先日、市内のスーパーで放火事件があり、子どもの火遊びのようなことがありました。親に叱られたからだそうですが、それが万引きに繋がっていたりするのは、何らかの子どもたちからの危険信号だと思います。学校は教育面だけでなく、生活指導面も見ていただかないといけないので、先生方が御苦労なさっていると思います。米原市では、いじめの委員会も立ち上げていただきますけども、生活面でも親の教育も十分でない部分がありますので、見直す時期に来ているのではないかと思います。

委員：新幹線の線路にトラクターの刃を投げるといのは、どういう状況でしょうか。

事務局：旧の近江町の公民館の近くの新幹線の高架で、保線の人が投げ込まれたトラクターの刃を発見し、警察に通報され、聞き込みで犯人が分かったとのこと。トラクターの刃が全体なのか、割れた部分なのか分かりませんが、この子達には注意をしなければならぬと考えています。

委員：トラクターの刃を線路に投げ込んだら、大変な事故に繋がるとは思いますが、今の子

ども達は、線路に何かを置いたらどんな事態になるのか考えていない。ストレスだけで意識なくこのような事をしているのでしょうか。

事務局：やはり抑えが効かずにやってしまうようです。

委員：彫刻刃の件についても擦り傷ができたそうですが、昔の人はこれ以上やったらどうなるかを想定して、それ以上はやらないという教育があったように思うのですが、今はカーッとなったらやっちゃって新聞を賑わす事件になってしまいます。普段の会話の中で、地域や親が常に話していかないと抑えられない気がしますね。今回は、大きな事故にならなくて良かったと思います。

委員：いじめの問題もそうですが、このような行動についても結局遊び感覚でやっているように思います。物事の善悪はそこそこ分かっているけれど、その場の雰囲気ややっちゃっている。そういう子どもに育ててきているということを学校関係者が頭に入れておかなければならないと思います。内容によっては、学校教育課だけでなく少年センターとの連携も取っていただいた方が良いでしょう。特に継続して何度も問題行動をしている子どもについては、連携が必要ではないかと思います。最近の携帯電話等の機器については、生徒指導の課題になっています。親にしてもフィルタリング等の対策をしなければ、問題行動を引き起こす要因の一つになると思います。

委員：携帯電話は学校へ持って来ないようにしているはずですね。

事務局：絶対に持って来ないように指導しています。親が子どもに緊急連絡用として持たせたいと言ってくくださる方でしたら、学校で預かりますと言えるので楽です。黙って持って行かせる親だと難しいです。

委員：難しくても指導はしてもらって姿勢をお願いします。

事務局：最近では、高校でも授業中は使用しないよう指導しておられ、破れば処罰しておられるところもあります。

委員：古物商にプレミアがついた高いカードがあったりして子どもが出入りしています。カード目当てでコンビニで万引きをすることもあるようです。

委員：2学期がスタートしたら、各学校で子どもの様子に変容があれば気付いてもらい、早期発見、対応をしていただくようにお願いします。

委員：山東小学校の設置のときは、進捗状況の資料を毎回いただいていたのですが、河南小学校についても口頭だけでなく資料をいただきたいと思います。

事務局：新校設置協議会だよりを出しておりますので、次回からお配りします。

委員：山東小の場合、当事者の子ども達からは校章や校歌の出品が少なかったように思いますが、自分達の学校の校章や校歌を自分達、親子でも考えてみようという計画はないのですか。

事務局：生徒や保護者にも御案内を送らせていただきますが、学校の授業の中での取組については、学校にお任せしています。

委員：自分に関わりのある学校の校歌を作ることによって、国語の勉強ができる。詩を作る面白さを発見できるという発展的な方向に結びつけていけないのかなと思います。ただ作るのではなくて、国語の授業に結びつけていけたら、生きた勉強ができるのではないかと思います。やっぱり難しいのでしょうか。

事務局：学校が時間を作って取り組んだら良いので、言います。

委員：校歌・校章の募集の段階で、協議会で話題に出していただいて、学校へもお願いできたらと思います。こども元気局ですが、統合を見据えて職員懇談会をされているようですが、臨時職員の方も含めて、そういう取組をしていただくのは、大変素晴らしいことで心強く思います。8月1日の「市幼研」の研修会と8月18日の「保・幼・認定こども園」の研修会の違いは。

事務局：8月18日の全員研修会は教育センター主催です。8月1日の「市幼研」の全員研修会は幼稚園の先生のみです。保育園はまた別でやっておられます。

委員：保育園は夏休みがありませんので、無理して参加してもらっているのかも知れませんが、そういった研修会を開催していただいているのは、素晴らしいと思います。8月17日に小中教職員全員研修会を開催していただきましたが、個人研究の論文発表で、小中の先生方の研修なのに、一番初めに幼稚園の先生の3歳児関連の研究論文が発表されたことに、違和感は感じられないのでしょうか。確かに意味がないわけではありませんが、参加された先生方の感想はどうでしたか。

事務局：幼保小の連携という中で、今年初めての取組でしたので、果たしてこういう形で発表していただくのが良かったのかどうか、私もまだ感想をまとめていません。

事務局：幼保小連携が米原市の今年の日玉ですので、やはり実態を知ってもらわないといけませんので、研修に入れてもらいました。教育センターもそういったことでやっていただいているかと思います。

事務局：研究論文を幼稚園の先生が熱心に話してくださっていたので、ああいった場を設定するのは重要と思いますが、参加の方法等はもう少し検討していきたいと思います。

3 議題

議案第39号 平成24年度米原市一般会計補正予算(第4号)について 【各 課】

委員：資料の図面に特殊教室と特別支援教室という表記がありますが。

事務局：図面は学校の施設台帳から拾っていますので、昔の表現が記載されています。

議案承認

議案第40号 平成23年度米原市一般会計決算にかかる主要な施策の成果について

【各 課】

委員：デマンド方式のタクシーというは、どういうものですか。

事務局：まいちゃん号やカモン号のことで、路線と運行時刻が決まっていて、予約を入れて乗っていただくタクシーのようなものです。

委員：現在デマンド方式のタクシーを通学に利用しているのはどこですか。

事務局：磯と近江さくらが丘です。

委員：山東グラウンドの平日の夜間および土日の利用率が100%とのことですが、使用状況等に問題なく順調に利用されていますか。

事務局：利用に関してのトラブルは聞いていません。

委員：やはり旧山東町地域の方の利用が多いですか。

事務局：市内の利用者が多いですが、市外の方も利用されています。

委員：グラウンド整備の方法で、軽トラックで埃をまき散らしておられることがあります。良いのでしょうか。

事務局：整備車両を持っておられる利用団体があり、グラウンド整備をしてくださるとおっしゃっていますので、お願いしようかと思っています。

委員：中学2年生職場体験活動キャリア教育経費は、具体的にどういった形で使われるのですか。

事務局：交通費が多いです。先生と子どもの交通費です。

委員：葉刈り・剪定委託費用ですが、低木は地域でやって、高い木は予算措置しておられるのですか。

事務局：シルバー人材センターが委託を受けて作業しておられると思います。

委員：子どもケアサポーターの研修は実施しておられるのですか。

事務局：外部講師を呼んでという研修はなく内部講師、あるいは職員会議という形でやっています。また、ミーティングを定期的にやっています。人権問題ということもありますので、しっかりやっていかなければならないと思います。

委員：「米原市青少年育成市民会議」、「米原市子ども会育成連合会」、「米原市PTA連絡協議会」がありますが、子ども会育成連合会には河居委員が入っておられ、青少年育成市民会議には小路委員、PTA連絡協議会には教育委員会委員は誰も出ていませんね。PTA教育講演会が開催されたようですが、教育委員にも案内をいただくと、そういう場の雰囲気も分かるのではないかと思います。

委員：成人式は、学校によって参加者が少ない、先生の出席も少ないと聞きましたが、どうすると良いのでしょうか。

事務局：成人式は、ほとんど同時期に開催されるのでなかなか難しいです。

委員：案内を送るときに、元学年主任の先生か誰か出席してもらわないと、新成人が寂しい思いをされるのではないかと思います。

事務局：担任しか案内状を出していないと、その人が都合悪いと先生の出席がゼロになりかねないので、学年主任等、何人かに案内しないと駄目だと思います。

委員：カヌーというのは、今後どのように発展させていこうと考えておられますか。

事務局：昨年度、指導者会というのを立ち上げましたので、今年度は指導者会主導になるように考えています。できれば独立していただければと考えてます。

委員：カヌーは学校教育としても来てくれますか。

事務局：利用者も多いですし、指導者も結構まめに来てくださいます。

委員：全国大会の壮行会では激励金を渡しておられないのですか。

事務局：直接団体の代表が申請されますので、申請時期により激励金をお渡し出来る時期が変わってきます。

委員：壮行会の時に代表の人に激励金を渡すことはないわけですか。

事務局：先日の伊吹山中学校のホッケーと米原中学校の走り高跳びの全国大会出場の激励金は教育長交際費から渡しました。

事務局：ほとんど口座振込みなので、壮行会の場で手渡しというのはありません。

事務局：壮行会の場で渡すのは、市長か教育長の交際費からの分だけです。

委員：先日の壮行会は学校教育課でやっていただいて、資料の事業実績にあがっている方は、生涯学習課の方でやっていただいたわけですね。

事務局：部活動でなく、スポーツ少年団が主になりますので。

委員：前年度の主要な施策の成果ということで、それぞれご苦労いただいて成果を出していただいているということで、この件は終わらせていただきます。

議案承認

議案第41号 米原市立学校設置条例および米原市使用料条例の一部を改正する条例について

【教育総務課】

議案承認

議案第42号 米原市新体育館名称選定委員会設置要領について

【教育総務課】

委員：米原市区長会の会長はどなたですか。

事務局：顔戸の区長さんです。

委員：山東グラウンドのときも、米原市区長会会長が入っておられましたね。

事務局：市全体で使用していただくということで、米原市区長会会長に入っていただいています。たまたま今回は近江地区の区長が会長をしておられるということです。

議案承認

議案第43号 後援等名義使用承認について

【協議案件】

○ 第1回米原市山東B&G海洋センター水泳大会

【生涯学習課】

【報告案件】

- 平成 24 年度道徳教育夏季研究会 【学校教育課】
- 県内戦争遺跡見学フィールドワーク 【生涯学習課】
- 第 23 回米原親善野球大会 【生涯学習課】
- 第 13 回近江カップ少年サッカー大会 【生涯学習課】
- スポーツフォーラム 2012 【生涯学習課】
- 第 82 回山東囲碁大会 【生涯学習課】
- 第 24 回伊吹山麓友好軟式野球大会 【生涯学習課】

後援承認

4 その他

- 平成 24 年度米原市学力状況調査（標準学力調査、子ども生活実態調査）の結果の概略と今後の取組 【学校教育課】

委員：学力テストの結果で 0 点の子がいるということにショックを受けたんですが、対策を考えていただきたいと思います。

委員：今の学校の授業のやり方は成績のよい子でなく、悪い子に焦点を合わせた授業になっているのではないですか。

事務局：C 評価の子が B 評価になるように、B 評価の子が A 評価になるような個別指導をするといった取組はしていると思います。

委員：先生 1 人で C 評価の子の成績を上げようとするのは大変ですが、中間や上の方の子の成績はちょっとしたことでも上がるように思います。だからどうしても成績が下の子に目が行きますので、先生が努力されているほど実際は平均点が上がってこないのではないのでしょうか。0 点であってもどこかに何か個性があるのだから、そちらを伸ばす方向に行ってあげないと。

事務局：よく理解できる子は授業中に勉強がしっかりできています。それぞれの段階にあった授業をしていく、ただ、その結果ですが…。

委員：進めていかなければならない授業内容が決められていますね。評価の低い子に関わり合って、他の子の授業が遅れてしまうという話も聞いています。

事務局：授業に全然入ってこない子を入れている場合は問題かもしれませんが、勉強の苦手な子に一生懸命取り組んでいけば、周りの子も自然に良くなる。授業というものに集中していれば大丈夫だと思います。小学校で少し難しいと思っていた子が中学校で良くなっているのは相乗効果が出ているのではないかと思います。

委員：小学校で学校単位で低くても、中学校で伸びている学校がありましたね。

事務局：市が学力状況調査を行っているのは、小学 5 年生と中学 2 年生だけです。本当は、

小学3年生くらいから中学3年生まで、毎年学力状況調査を行えば、1人の子の追跡調査もできますし、どこが落ち込んでいるか、どのように成長してきたかが分かりますけども、今は5年生が悪い、2年生が良いというだけで、調査対象の集団が変われば、かなり結果も違ってきます。追跡調査ができれば一番いいと思いますが、学力調査に2学年で年間80万円必要ですので、全学年のカバーはできません。今回5年生で結果が悪かった子が中学2年生になったときにどうなるかは見ようと思っています。そのために、その学校は全校体制で3年間取り組む予定です。国語の説明文や長文が十分でないなら、全学年で生活ノートの提出等をきちんとさせるなど、授業中にそういう指導をやっていこうということで取り組んでいます。

委員：少人数クラスの数学は効果が出てくるんじゃないかと思います。今5年生の子が中学に行ったときにどれくらい伸びるかは、家庭環境の状況や子ども達の意識の問題がありますね。家庭学習の時間はかなり短いですね。

事務局：中学校の家庭学習時間は短いです。宿題はできていますが、予習・復習や自主勉強ができていません。学習時間が1時間か1時間半というのは宿題だけやって終わりということだと思います。

委員：どの学年でも学級担任の裁量でできるところは、担任がやっておられるので、中学校で補習を何日間もされたと聞きましたし、学習について行けない子を個別指導し、力をつけていったということを聞いています。こういった先生方の努力が良い結果に繋がっていくのではないかと思います。

委員：小学校5年生の結果で、例えば国語が目標値を上回り、中学2年生では下回るのは、なぜでしょうか。違う集団なので関係はないのですが、要因を分析したときに、指導面だけでなく、その学年の教員が年度途中で休まれたとか、替わられたといった組織面のこともあるかも知れないので、その辺も含めて各学校で要因を考える必要があるのではないのでしょうか。また、科目の領域ごとに成績が悪いのは授業の時間数の問題や先生の得手不得手も影響しているのではないのでしょうか。学力状況調査の結果が目標値を上回ったとはいえ、出来て当たり前の基礎の問題ですので、全国的には自分の考えを述べたりする力等、新しい指導要領で求められてくる部分をどうするかです。標準学力の問題だけではないことに注意しなければならないと思いました。それから学習の仕方の指導に問題があるのではないのでしょうか。中学校に入ったときに中学の学習はこういうものだとかオリエンテーションはしていますが、学校訪問をした時に何校かが親向けの学習の手引を作っておられました。このように、親も含めて学習方法の指導をしていかなければならないと思います。先生との関係については、先生と子どもの関係が良い方向に少しずつ改善されていると書かれています。気持ちをつかろうとする先生がいると答えたのは4人に1人なので、「若干増加はしたが、まだまだ課題である」と、まとめるべきだと思います。いじめについては、指導の手立てを早急に検討する必要があると書いていただいている

ように、気になる数字があがっています。それから、各学校それぞれしていただいていると思いますが、学習規律に関する申し合わせ等もぜひ話し合っていたきたいと思います。子どもの生活実態調査もしていただいて、分析が大変だったと思いますが、委員の皆さんにもゆっくり見ていただいて、例年の学校訪問もありますので、お話を聞かせていただきながら意見交換できればと思います。

次回

第9回定例委員会 9月24日（月） 午後2時00分～
山東庁舎別館 2階 2B会議室

以上をもって 第8回定例教育委員会を午後4時55分に終了した。